

保 証 書

株式会社 カスタム

保 証 規 定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じた場合は無償で修理いたします。

2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。

3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。

a 不適当な取扱い、使用による故障

b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障

c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障

d その他当社の責任とみなされない故障

型 番	RM-01U	シリアルNO.	
保証期間 年 月 日 より1ヵ年			
お 客 様	お名前 様		
	ご住所		
	電話番号		
販 売 店	住所・店名		

販売店様へ お手数でも必ずご記入の上お客様へお渡しください。

株式会社 カスタム

〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12

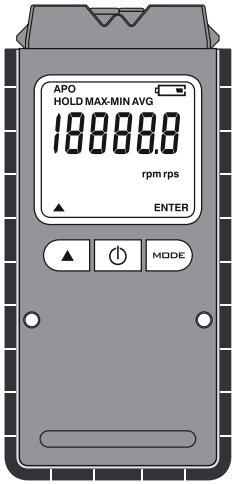
TEL (03) 3255-1117 FAX (03) 3255-1137

http://www.kk-custom.co.jp/

120202

ULTIMATE
SERIES

デジタル回転計 取扱説明書



CUSTOM

RM-01U

このたびは、当社製品をご購入いただき誠に有難うございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みいただきました後も、この取扱説明書を大切に保管してください。

1.概要

本器は小型・軽量の回転計です。表示部は見やすいW34×H30mmの大型ディスプレイです。暗所の作業でも見やすい目に優しいブルーのバックライト付です。

また、HOLD、MAX、MIN、AVG表示機能付です。

2.安全上のご注意



警告

損傷や火災事故防止のため、電子レンジ等マイクロ波加熱炉での測定は行わないでください。

防水について

本器は、防水構造ではありません。屋外での測定時の雨、雪などの天候のとき、あるいはプールや厨房など水がかかりやすい場所での測定時は、本器の防水には十分に注意してください。

3.仕様

3-1.一般仕様

表 示	5.5桁 LCD
測 定 範 囲	100.0～99999rpm
サンプリング	2回/秒
オートパワーオフ	約10分(解除可)
使用温湿度	0℃～+50℃、70%RH以下(但し結露のないこと)
保存温湿度	－20～+60℃、80%RH以下(但し結露のないこと)
電 源	単4(1.5V)乾電池×2個
電 池 寿 命	連続使用30時間(アルカリ電池使用時)※
寸 法	本体のみ W50×H104.6×D20.6mm 保護カバー装着時 W50.9×H132.9×D24.7mm
重 量	約115g(保護カバー装着時、電池を含む)
付 属 品	取扱説明書、ストラップ、保護カバー、反射テープ

※ご購入の際に、本器に出荷確認用の電池が内蔵されております。初めてご使用頂く際には、必ず新しい電池と交換してください。

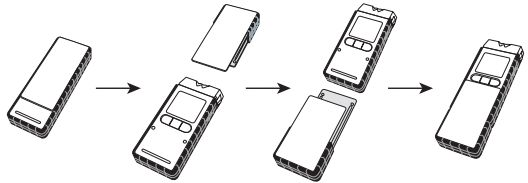
3-2.電氣的仕様

(23℃±5℃にて)

測定精度	±(0.02%rdg+1dgt)
分解能	0.1rpm(100～19999.9rpm)、1rpm(左記以外)

保護カバーの脱着について

保護カバーを外し測定中は本体の下に接続させてご使用いただけます。



4.各部の名称

- ①センサー部
- ②表示部
- ③"▲"ボタン
- ④"Mode"ボタン
- ⑤"⏻"ボタン(電源)

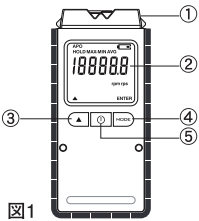


図1

5.操作方法

(1)付属の反射テープを1～3cmの長さに切り、裏面のクラフト紙をはがして回転体に貼り付けます。テープを貼る場所の油や汚れは、よく拭いてください。テープはできるだけ回転体の外周に近い位置に貼ってください。

(2)本体の電源を入れます。⏻ボタン⑤を押すと電源が入り、図2が表示された後、図3のように表示されます。また、電源を切る時は、この⏻ボタン⑤を2秒以上長押しします。

※反射テープを貼る枚数により、設定を変更する必要があります。通常の測定では反射テープは1枚ですので(6)その他の機能を見てno.1～9の値をno.1に設定してください。

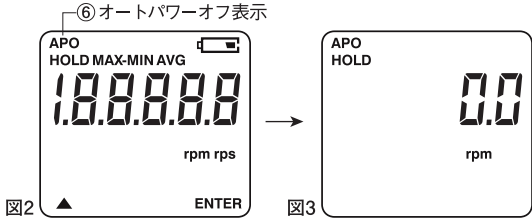


図2

図3

(3)本体と回転体に貼り付けたテープの距離を10～40cmにし、光の投射角度が±30°に入るようにします。電源がONの状態(図3)で"▲"ボタン③を押すとセンサー部のLEDが赤く光り測定箇所を照らします。また"▲"ボタン③から指を離すと、表示部②の左上に"HOLD"が表示され、測定値は固定表示されます。(HOLDモード)



注意

回転体に貼りつけたテープにストロボや蛍光灯の光など断続した光が入らないようにしてください。また、センサー部に直接外部の光が入らない様にしてください。

回転体を起動する前にテープに光をあて測定状態にて0.0rpmと表示することを確認してください。

外部の光の影響があるときには0.0rpm以外の表示がでますので回転計の位置を変えるか外部の光をさえぎってください。

(4)電源がOFFの状態でも⏻ボタン⑤を2秒以上長押しすると"セットモード"に入り図4が表示されます。

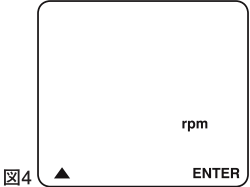


図4

(5)セットモード
(測定単位の切り替えとオートパワーオフのON/OFFの設定)
先ずはじめに測定単位の切り替えを行います。"▲"ボタン③を押す毎に下記のように単位の切り替えができます。

rpm ← → rps

使用する単位を選択して"MODE"ボタン④を押してください。

図5が表示され、オートパワーオフ機能のON/OFFの設定が行えます。"On"または"OFF"が点滅している時に"▲"ボタン③を押すと設定の切り替えができます。"On"または"OFF"を設定して"MODE"ボタン④を押してください。図3の画面が表示され、測定モードに戻ります。

※オートパワーオフ機能を"ON"に設定した場合測定モード中に図2の⑥のように"APO"とオートパワーオフ表示がされます。"OFF"に設定した場合にはこの表示はされません。

※オートパワーオフは本体の動作が約10分間行われない場合、電池の無駄な消耗を防ぐため自動的に電源が切れる機能です。

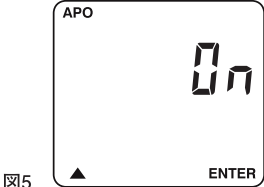


図5

(6)その他の機能
HOLDモード中に"MODE"ボタン④を押す毎に表示部②上部に下記のように表示が点灯します。



この設定は、ファン形状の回転体の測定をするときに使用します。測定するファンの枚数によって、それぞれに反射テープを貼り、画面のno.の値を"▲"ボタン③を押してno.1～9の値に設定してください。(例:ファンが3枚の場合、no.3に設定します。)また、通常の回転体であればno.1に設定してください。

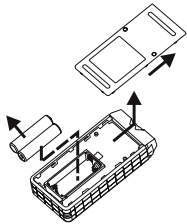
上記(2)～(5)の機能の値をクリヤしたい場合は、電源を入れなおすか又はMAX、MIN、MAX-MIN、AVGが表示している時に"MODE"ボタン④を2秒以上長押ししてください。

(7)バックライト
本器の電源がONの状態でも⏻ボタン⑤を押すとバックライトが点灯します。暗所での測定値の読み取りに便利です。また、15秒後にバックライトは自動で消灯します。

6.メンテナンス

6-1.電池交換

表示部②に"🔋"が表示されたり、表示が出なくなった場合は、電池を交換してください。電池を交換するには本器の電源をOFFにしてください。本体背面のカバーを上側にスライドすると裏ケースが外れますので、古い電池を抜いて新しい電池と交換して裏ケースを元に戻します。



6-2.クリーニング

本器を清潔に保つために定期的に薄めた洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてください。研磨剤や溶剤は使用しないでください。